記入要領

以下の要領により記入すること。

A　学籍の記録

(1) 志願者欄は，志願者の氏名，ふりがな，性別，生年月日，卒業等，現住所を記入する。

なお，私立高校は，居住証明の□については考慮しない。

(2) 教育的配慮が必要な外国籍等の生徒の記入方法については，ふりがな，氏名ともに本名を記入し，上段に括弧書きで通称を記入する。

ふりがな	（つうしょう） ほんみょう
氏　　名	（通　　称） 本　　名

(3) 卒業等欄は，卒業見込み又は卒業の該当するものを○で囲み，その年月日を記入する。

(4) 「居住証明」については，該当する者について☑する。

B　各教科の学習の記録

(1) 評定欄は，第１学年及び第２学年分については，中学校生徒指導要録（以下「指導要録」という。）から転記する。第３学年分については，指導要録の記入要領に準じて，「十分満足できるもののうち，特に程度が高い」状況と判断されるものを５，「十分満足できる」状況と判断されるものを４，「おおむね満足できる」状況と判断されるものを３，「努力を要する」状況と判断されるものを２，「一層努力を要する」状況と判断されるものを１として記入する。

(2) 観点別学習状況欄は，指導要録の記入要領に準じて観点ごとに「十分満足できる」状況と判断されるものをA，「おおむね満足できる」状況と判断されるものをB，「努力を要する」状況と判断されるものをCとして記入する。

C　総合的な学習の時間の記録

総合的な学習の時間の記録については，指導要録の記入要領に準じて，この時間に行った学習活動及び指導の目標や内容に基づいて定めた評価の観点を踏まえて特記すべき事項を記入する。

D　行動の記録

第３学年の行動の記録について，指導要録の記入要領に準じて項目ごとにその趣旨に照らして十分満足できる状況にあると判断される場合には，○印を記入する。

E　出欠の記録

(1) 欠席日数欄は，学年ごとの欠席日数を記入する。ただし，第 3 学年に在学中の者は，令和 7 年 12 月末日現在で記入する。

(2) 欠席日数欄は，欠席がない場合は0（ゼロ）と記入する。

(3) 備考欄の記入は次のとおりとする。

ア　欠席日数が 0 日から 6 日までの場合は空欄とする。

イ　欠席日数が 7 日から 29 日までの場合はその中に連続 7 日以上のものがあれば欠席の主な理由を記入し，なければ備考欄に斜線を引く。

ウ　欠席日数が 30 日以上の場合は欠席の主な理由を記入する。

F　健康の記録

修学上留意すべき疾病がある場合，修学上配慮すべき事項がある場合，又は，健康に関する指導について特に必要がある場合は，当該事項について備考欄に記入し，それ以外の場合は，特記事項なしに☑する。

G　特別活動の記録

特別活動の記録については，指導要録の記入要領に準じて，十分満足できる状況にあると判断される場合には，○印を記入する。

H　総合所見

総合所見については，以下の事項等を総合的に記入する。

(1) 各教科や総合的な学習の時間の学習に関する所見

なお，音楽，美術，保健体育，技術・家庭の各必修教科に関して，それぞれの学習成果が十分選抜の資料として生かされるよう，指導要録の学習の記録の観点等を参考として，特記すべき事項を記入すること。

(2) 特別活動における生徒の活動に関する主な事実及び所見

(3) 学習に対する努力や学習態度等の日常の学習状況

(4) 進路に対する意識

(5) 学校内外におけるスポーツ活動・文化活動・社会活動・ボランティア活動等

(6) 趣味・特技

(7) その他進学上参考となる事項等

その他

(1)　記載担当者職・氏名欄は当該志願者の調査書を記載した者の職・氏名を記入する。

(2)　証明年月日，学校所在地，学校名を記入し，公印を押印する。なお、WEB 出願システムによる入学志願手続の場合は、公印を省略することができること。

(3)　義務教育学校にあっては，様式中の１年，２年，３年をそれぞれ，７年，８年，９年と読み替えて記入する。

(4)　※印の欄は，志願先高等学校で記入する。